

高麗博物館貸出しパネル一覧表

NO	展示期間	企画展示名称	図録	備考
1	2000. 3	朝鮮通信使（日本人、朝鮮人が描いた絵、郷土人形など	—	
2	2002.8.10～10.10	在日一世の証言 —写真は語る/在日韓国・朝鮮人生活史	—	
3	2003.8.20～9.28	関東大震災 80 年—描かれた朝鮮人虐殺 日本の画家、市民、小学生が描いた絵	—	
4	2004.8.18～10.3	パネルと写真で見る関東大震災—朝鮮人虐殺と新聞報道	—	
5	2005.2.27～5.15	日本・韓国・朝鮮 切手と紙幣	—	
6	2005.8.10～10.16	朝鮮人戦時労働動員（強制連行）を考える —加害者の記憶と和解（日本鋼管、相模湖、常磐炭鉱）	—	○
7	2006.5.17～7.16	海南島で日本は何をしたか —朝鮮人強制労働・虐殺、日本軍「慰安婦」	品切	◎
8	2006.8.12～10.15	日本政府が謝罪するまで死なないぞ —在日一世徐元珠さんの 82 年	品切	
9	2007.6.27～8.5	先進文化と技術は朝鮮半島から伝えられた!!	品切	
10.	2007.8.8～10.21	布施辰治—朝鮮人民衆と共に生きた人権弁護士 （生くべくんば民衆と共に、死すべくんば民衆のために）	品切	○
11	2008.6.4～8.3	文禄・慶長の役と日・朝の陶磁—朝鮮陶磁—からの見直し	品切	◎
12	2008.8.5～10.26	朝鮮の子供たちと生きた教師 上甲米太郎 （治安維持法違反で西大門刑務所で服役）	品切	○
13	2009.3.25～7.5	民族教育の今を考える—朝鮮人学校を中心に	品切	
14	2009.8.12～11.29	失われた文化遺産 —植民地下での文化財の略奪・流失、そして変換・公開	有	○韓国建国大学で展示会
15	2010.6.2～8.29	鳥居・しめ縄はどこから来たか —稲作文化と共に中国、朝鮮から	有	○
16	2011.11.17～ 2012. 3.20	「韓国併合」100 年と在日韓国・朝鮮人（前編） —1945 年まで	有	
17	2011.3.2～7.31	焼肉・キムチ大好き—在日の食文化と日本	有	
18	2012.4.4～8.26	「韓国併合」100 年と在日韓国・朝鮮人（後編） —在日と戦後社会	有	
19	2012.8.29～12.28	「植民地朝鮮を考える」—巨大な監獄植民地朝鮮に生きる（植民地支配下の政治、朝鮮民族の生活）	—	韓国民族問題研究所制作
20	2013.1.5～4.28	朝鮮通信使随行画員展—画員はどんな絵を描いたか （画員が日本・朝鮮で書いた絵、朝鮮時代の絵画の流れ）	有	◎
21	2013.7.31～10.27	60～70 年代、在日朝鮮人の実像 —カメラマン金裕の写真集『同胞』から	有	
22	2013.10.30～ 2014. 1.26	絵本で知ろう！おとなりの国—韓国・朝鮮の絵本から	有	
23	2014.6.5～8.31	ともに生きる—グローバル化の中の民族教育	品切	
24	2014.9.3～11.30	ひたむきに生きた朝鮮・韓国の女性たち	—	
25	2014.2. 4～4.26	ユーモアと個性に表れた隣人の絵心 —朝鮮時代の絵画をたどって	有	◎

26	2015.4.29～8.9	韓流—女性たちが拓く新たな交流	有	
27	2015.8.12～11.29	400年前の朝鮮侵略～文禄・慶長の役と文化的影響	有	